

ウルグアイ経済報告（9 月分）

【概況】

- 9 月の消費者物価指数（対前年同月比）は 9.92%となり、先月に続き政府のインフレ目標（3～7%）を上回った。前年同月比で食料品・ノンアルコール飲料、アルコール飲料・タバコ、家具・家庭用品、娯楽・文化、財・サービスの分野では 2 桁、それ以外の分野では 1 桁台の増加であった。
- 9 月の対ドル為替レートは平均 42.49 ペソと、前月比 0.4%のペソ高となった。
- 9 月の輸出額は 746 百万米ドル、前年同月比は 7%減となった。牛肉、大豆、セルロース、生体牛、炭酸飲料原料の輸出は前年同月に比べ減少したが、コメ、乳製品の輸出は増加した。
- 9 月の輸出額第 1 位は牛肉で、輸出量減少及び平均輸出価格低下に伴い輸出額は 128 百万米ドル（前年同月比 27%減）であった。輸出先別に見ると、主要輸出先である中国及び EU への輸出が減少し、輸出落ち込みの要因となった。同 2 位のセルロースの輸出額は 97 百万米ドル（前年同月比 18%減）となった。輸出額落ち込みの主な要因は輸出価格低下で、2020 年 1 月から 8 月までの輸出価格平均は 1 トンあたり 407 米ドル（前年同期比 35%減）となっている。同 3 位は大豆で輸出額は 81 百万米ドルとなった。価格はわずかに上昇したものの、輸出量減少に伴い前年同月比は 26%減となった。同 4 位は乳製品で主要輸出先であるブラジル、アルジェリア、中国への輸出増加に伴い輸出額は 73 百万米ドル（前年同月比 31%増）となった。品目別では粉乳の輸出が増加した。
- 輸出が好調であったのが輸出額第 6 位のコメで、ブラジルへの大幅な輸出増加に伴い、輸出額は前年同月の約 2 倍に相当する 37 百万米ドル（前年同月比 98%増）となった。また、英国、トルコ、コスタリカ、ベルギー、チリへの輸出も増加した。
- 輸出が好調であったのが小麦、麦芽、牛肉副産品である。小麦の輸出額は前年同月を大きく上回る 4 百万米ドルとなった。麦芽の輸出額は 18 百万米ドル（前年同月比 10%増）、牛肉副産品の輸出額は 26 百万米ドル（前年同月比 6%増）となった。
- 輸出が不調であったのが牛肉、大豆、セルロース、生体牛、炭酸飲料原料で、生体牛の輸出は、主要輸出先であるトルコが新型コロナウイルス感染症の影響を受けたことで輸出量が減少し、輸出額は 11 百万米ドルとなった（前年同月比 50%減）。また、炭酸飲料原料の輸出額も 42 百万米ドルと前年に比べ微妙に減少した（前年同月比 16%減）。
- 9 月の主要輸出先を見ると、第 1 位は先月に引き続き中国で輸出額は 146 百万米ドルとな

ったが、主要輸出品である牛肉、牛肉副産品の輸出減少に伴い前年同月比は 16%減となった。同 2 位はブラジルで、乳製品、コメ、麦芽、小麦の輸出増加に伴い輸出額は 136 百万米ドル（前年同月比 51%増）となった。同 3 位は EU で牛肉、木材の輸出減少に伴い輸出額は 45 百万米ドル（前年同月比 19%減）となった。一方、牛肉副産品、コメ、蜂蜜の輸出は増加した。同 4 位は米国で輸出額は 38 百万米ドル（前年同月比 0.2%減）となった。牛肉、牛肉副産品の輸出が減少した一方で、木材、プラスチック、蜂蜜、柑橘類の輸出は増加した。なお、輸出全体の 5%を占めるアルゼンチンへの輸出は、化学製品及び紙類の輸出増加に伴い前年同月に比べ 3%増加した。

（出典：ウルグアイ 21（ウルグアイ貿易投資促進庁））

【トピック】

1 IDB 総裁選出席

9 月 12 日、アルベレチェ経済財務大臣は米州開発銀行（IDB）次期総裁選挙のためオンラインによる総務会臨時会合に出席した。同会合で米国のマウリシオ・クラベルカロネ候補が新たな IDB 総裁に選出された。任期は 2020 年 10 月 1 日から 2025 年 9 月 30 日までの 5 年間。

2 ALADI 事務総長選挙

9 月 17 日、セルヒオ・アブレウ・ボニージャ上院議員（国民党）がラテンアメリカ統合連合（ALADI）事務総長に選出され（任期：2020 年～2023 年）、22 日に代表委員会の場で就任した。ALADI はアブレウ議員の学術分野での熱心な活動及び通商・国際関係分野での豊富な経験を評価した。また、アラウージョ伯外務大臣はアブレウ議員の政治家としての豊富な経験及び地域統合の重要な時期に果たした役割を強調し、事務総長としての任期中に重要な貢献があるだろうと信頼の意を表明した。

3 「プラド博」の開催

9 月 9 日から 20 日にかけてウルグアイ最大の農牧見本市「プラド博」が開催され、ラカジェ・ポウ大統領をはじめとする関係閣僚が会場を訪れた。

4 ウルグアイ労働総同盟によるゼネスト実施

9月17日、ウルグアイ労働総同盟 PIT-CNT は、「国民のための予算のために、活動的なウルグアイのために」をスローガンに掲げ、ラカジェ・ポウ政権発足後初のゼネストを実施した。予算案での福祉、教育分野等における出費を減らす必要性や、ウルグアイは3千万人分の食料生産国であるにもかかわらず、飢餓に苦しむ国民がいる現状への政府の理解を訴えた。また、緊急検討法に対する国民投票実施の可能性を提起した。ラカジェ・ポウ大統領は、ストライキ実施は労組の権利であり、政府は労組との対話を継続していくが、必ずしも労組側の要求を受け入れているわけではないと主張した。

5 新型コロナウイルス感染症収束後のアジェンダ作成に向けた IDB との協力

米州開発銀行（IDB）とウルグアイ政府は新型コロナウイルス感染症収束後のアジェンダ作成に向けた協力を開始し、右計画の一環として9月22日、アルヒモン副大統領はベンデルスキ IDB ウルグアイ事務所長と会合した。同会合後、アルヒモン副大統領は、今次会合においては環境問題から女性の活躍に至るまで様々なテーマに関し議論し、IDB の支援を受けている技術分野における女性の参入促進に関するプロジェクトについても言及したと述べた。ベンデルスキ事務所長は、新型コロナウイルス感染症の影響による社会的危機及び経済回復が懸案事項となっており、ウルグアイのみでなく地域全体のパンデミック収束後のアジェンダについて検討を進めている旨説明した。

6 社会包括に関する世銀報告書

9月8日、世銀はウルグアイにおける社会包括に関する報告書を発表し、2001年以降継続していたウルグアイの成長は、パンデミックによる打撃を受けたが、政府がどのように応えていくかが今後数年間の発展の方向の決め手となるだろうと分析した。また、パンデミックの影響とは別に中流層が国民全体の6割以上を占め、2007年から2018年にかけて貧困率は30%から8%まで減少した点を強調した。一方、性別等を理由とした差別は地域内では少ないが、OECD 諸国と比較した場合多く、女性差別や家庭内暴力の問題が残っている旨指摘した。

7 経済見通し

Focus Economics Consensus Forecast Latin Focus の9月の統計結果によると、専門家はウルグアイの2020年のGDPの落ち込み予測を先月の3.9%から4%に修正した。右数値はラテンアメリカ地域ではパラグアイの3.2%に次いで低い数値である。なお、2021年につい

ては4%の成長が見込まれると予測している。

8 GDP

ウルグアイ中央銀行の発表によると、2020年第2四半期のGDP対前年比は10.6%減と、1983年以降に記録された最低値となった。右落ち込みの原因としては、新型コロナウイルス感染症による経済への打撃に加え、生産力低下、干ばつによる大豆の収穫量減少が挙げられる。一方、右落ち込みの度合は、欧州地域及び南米地域の他国に比べれば小さい。

9 自動車販売台数

新車販売台数の大幅な落ち込みが続いていたが、自動車販売協会（ACAU）の発表によると8月の新車販売台数は3,398台、対前年比は3.8%減に留まり、回復の兆しが見え始めた。

10 失業率

国家統計院（INE）の発表によると、7月の失業率は10.6%と、6月の数値（10.7%）から大幅な変動はなかった。専門家は、雇用市場では今後数ヵ月間で徐々に回復の傾向が見られるも、新型コロナウイルス感染症により受けた打撃を完全に取り戻すことはできないとの見解を示している。

11 製造業生産活動指数

国家統計院（INE）の発表によると、7月の産業・製造業生産活動指数（IVMF）の前年同月比は5.3%減となった。なお、ここ12ヵ月間の変動は3.5%減、国営燃料公社（Ancap）を抜いた場合は4.6%減となった。

12 購買力

国家統計院（INE）の発表によると、7月までの12ヵ月間で購買力は2.4%減少した。右は価格の上昇及び新型コロナウイルス感染症発生に伴う経済危機により給与が増加しなかったことで、各家庭の財・サービスへのアクセス能力が低下したことが原因。

主な経済指標

	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
消費者物価指数 (%)	9.16	10.86	11.05	10.36	10.13	9.79	9.92
失業率 (%)	10.10	9.70	9.70	10.70	10.60	10.80	11.00
平均賃金指数 (%)	8.23	7.61	7.57	8.22	7.51	7.71	7.74
対ドル為替 (ペソ) (平均)	43.34	43.39	43.43	42.57	43.05	42.66	42.49
新車売上台数 (台)	2,464	1,308	1,632	2,495	3,106	3,398	3,396

出所：国家統計院 (INE)、ウルグアイ自動車販売協会 (ACAU)

消費者物価指数

	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
全体	9.16	10.86	11.05	10.36	10.13	9.79	9.92
食品・ノンアルコール飲料	13.17	18.89	19.26	16.63	14.81	12.88	13.50
アルコール飲料・タバコ	9.49	9.68	9.96	9.78	9.39	9.71	10.39
衣服・靴	2.03	1.68	2.72	4.34	4.98	4.84	4.87
住宅	3.51	7.76	7.63	7.59	7.67	7.77	7.84
家具・家庭用品	10.86	7.18	10.36	10.41	10.69	10.64	10.62
保健	8.73	8.79	8.84	8.40	7.97	10.12	9.69
運輸	8.57	7.75	6.93	6.50	7.21	6.42	5.28
通信	1.48	7.35	7.27	7.49	7.50	7.37	7.07
娯楽・文化	12.07	11.32	10.74	10.98	12.31	13.63	14.21
教育	8.97	3.70	1.83	1.13	5.54	5.46	6.19
レストラン・ホテル	9.75	9.77	9.47	9.42	8.33	8.26	8.42
その他の財・サービス	8.30	9.09	10.01	10.35	10.29	10.22	10.20

出所：国家統計院 (INE)

貿易統計

		3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
輸出	額 (百万ドル)	587	594	586	657	598	629	672
	前年同月比 (%)	-3.1	-19.4	-20.4	-2.9	-14.9	-17.2	-4.0
	1 月からの累計 (百万ドル)	1,570	2,097	2,655	3,294	3,848	4,444	5,086
	前年同期比 (%)	-5.8	-11.3	-13.9	-11.8	-12.8	-13.9	-12.6
輸入	額 (百万ドル)	566	456	486	524	598	582	628
	前年同月比 (%)	5.8	-18.0	-24.6	-4.3	-5.2	-9.3	-1.3
	1 月からの累計 (百万ドル)	1,649	2,104	2,589	3,113	3,709	4,325	4,915
	前年同期比 (%)	-0.3	-4.8	-9.3	-8.5	-8.0	-7.5	-7.5

出所：Uruguay XXI (ウルグアイのフリーゾーンを含まず。毎月の輸出額、輸出累計額は暫定値)

製造業指数(%)

	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
全体	0.93	-4.27	-7.58	-6.49	-6.32	-6.80	-6.24
全体（石油精製除く）	-0.26	-5.93	-9.40	-8.42	-7.96	-7.95	-7.07
食品・飲料	3.11	-5.05	-9.72	-8.29	-7.33	-7.08	-6.46
繊維製品	-16.13	-23.69	-31.08	-31.60	-33.54	-33.25	-29.64
衣服	-19.43	-34.06	-34.55	-28.04	-31.91	-31.11	-34.57
皮等	-23.92	-33.48	-43.98	-45.67	-46.24	-46.57	-45.19
木材及び関連品	-1.36	-9.69	-12.10	-12.38	-12.09	-15.01	-12.74
紙等	6.96	4.30	3.59	4.30	2.96	1.92	1.51
製本	-18.78	-25.07	-26.36	-27.09	-27.62	-28.28	-26.77
石油派製品等	6.59	3.70	1.27	2.97	1.66	-1.21	-2.17
化学品	-0.98	-0.81	-1.91	-1.63	-1.49	-0.95	0.17
皮・プラスチック製品	-12.87	-13.56	-14.79	-11.59	-8.96	-8.83	-7.90
金属鉱物	-7.22	-11.70	-12.44	-9.12	-7.72	-6.55	-4.29
礎金属	-9.12	-12.33	-15.00	-17.16	-15.77	-13.89	-7.94
金属・機会・機器	8.69	-0.37	-8.65	-4.08	-2.19	-0.99	2.07
電子機器以外の機械	13.58	8.99	2.84	1.41	0.57	-4.49	-0.36
電子機器・機械	-10.11	-19.65	-26.47	-27.32	-23.74	-21.25	-18.48
医療機器等	-13.35	-29.86	-35.73	-35.14	-32.63	-31.35	-33.62
自動車等	-16.95	-32.28	-43.04	-45.49	-42.79	-42.45	-43.80
その他輸送機器	22.42	10.81	0.10	-2.17	-4.14	-0.54	-0.29
家具等	-12.01	-19.93	-15.43	-10.01	-7.00	-6.86	-2.13

出所：国家統計院（INE）

（了）